

6月議会
党議員団

会派や立場を超えて意見書を提出しました

今こそ
96条改正を止める
広範な世論を

今回、提出された意見書の文面です

日本国憲法第96条の改正案を

提出しないことを求める意見書

平和主義、主権在民、基本的人権の尊重をうたった現憲法は崇高な理念の下、我が国の最高法規としてのその位置づけを明確にしている。

今日、憲法改正の発議要件を国会の三分の二以上の賛成から二分の一以上へと緩和する改正論議がなされてきているが、「最高法規」としての位置づけや、他の先進国での発議要件などを考えたとき、改正のためのハードルを軽々に下げるべきではない。

改正要件を定めた第96条については、他の条文と共に国民的議論を深めることが相応しく、立憲主義の目的からも第96条についてのみの先行改正については慎重を期すべきである。

国民意思を付度するならば十分な論議と共通認識を得ることが肝要である。よって国に対し以下のことを求める。

- 1、日本国憲法第96条の改正案を国会に提出しないこと。

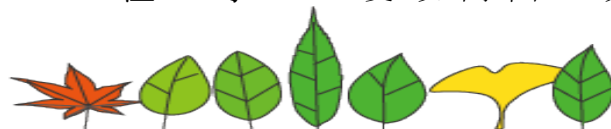
今、自民党、日本維新の会などが現行憲法のうち、第96条の改正発議要件を全国会議員の3分の2から2分の1に変える提案をし、参議院選挙の「公約にする」（安倍首相）とまで言っています。

憲法は最高法規！

すべての法律は、現行憲法を考え方の根本思想と位置付けています。2分の1にすると他の法律と同じになり、憲法が憲法でなくなりま

す。また、政権が変わると簡単に憲法が変えられることにもなり、国の運営が不安定になります。

また、安倍首相は、3分の2は、「ハードルが高いから国民の意見が通らない」などと言いますが、それはまったく逆です。多くの国でも発議要件は3分の2程度の高さにしています。その理由は、政権の都合で憲法をしょっちゅう変えないよう「国民が権力をしぼる」ことが必要だからです。そもそも憲法は、「主権者である国民が国家権力を抑制する」という考え方に基づいています。「国家の権力の濫用から国民を守る」これが『立憲主義』という立場なのです。



日本共産党久喜市議団

請願採択に向け全力をつくします

年金者組合が年金引下げの中止を求める請願を提出しました

6月議会に向け、全日本年金者組合埼玉県本部久喜市協議会の久喜、菖蒲、栗橋、鷺宮の各支部代表から連名の請願が提出されました。それは年金の2.5%削減の中止を求める意見書を国に提出してほしいとの内容です。

年金者組合では提出にあたって、各会派の代表に事前に請願主旨を直接説明し、賛同の上、国に意見書を提出してほしいと要請してきました。

しかし、残念ながら提出時点では会派からの賛同や紹介議員となる確約を得ることはできませんでした。

日本共産党久喜市議団は、高齢者の生活に深刻な影響を及ぼす年金削減を許さない請願主旨に賛同し、杉野・石田両議員が紹介議員となりました。

また、2.5%の削減案が昨年11月、国会でほとんど審議されることなく成立したことを受け、今議会の議決を待って意見書の提出するのでは時期的に間に合わないため、日本共産党久喜市議団は請願の趣旨を踏まえた意見書を同時に提出しました。

紹介議員は木村・渡辺両議員です。いずれも年金2.5%削減を中止することを求めるものです。

高齢者の生活に大きな影響を及ぼす削減を中止させるために、年金者組合や市民の皆さんと共に請願の採択と、意見書の可決を図るため全力をあげます。

請願は6月21日（金）健康福祉常任委員会、審議、意見書は7月2日（火）の最終日に採決される予定ですので多数の方の傍聴を呼びかけます。

総額一億七千万円、一人当たり15万円削減

久喜市一般職員等の給与の臨時特例に関する条例は、東日本大震災の復興財源に充てるため、国家公務員の給与が平均で7.8%減額され、平成25年度に限り地方自治体においても国に準じた減額措置を講ずるようにと要請されたものです。

日本共産党は、デフレ不況打開策の鍵は、賃上げと安定した雇用の拡大で、働く人の所得を増やすことと提案しています。

久喜市の職員給与を下げれば、久喜市の経済にも影響が出ることは必至で、公務員の給料を下げれば民間の賃金にも波及し、デフレスパイラルに陥ることはこれまでの経験から明らかです。

東日本大震災の復興財源は、不要不急の大型公共事業の削減や、富裕層に応分の負担を求め、財源を生み出すべきです。

削減概要

削減期間 平成25年7月～平成26年3月まで
平均削減率 5.0%
総額1億7024万5千円
1人当たり 15万560円
市長は532,350円

全国市長会の緊急アピール（抜粋）

- 1、地方公務員の給与は各自治体が自主的に決めるもの。
- 2、地域経済を回復基調にのせるためにも、また、民間給与引き上げを要請している政府の立場とも矛盾する。
- 3、これまで地方は、総人件費を10年間で1.6兆円も削減し、人員も13万人削減してきた。その努力が反映されていない。
- 4、国と地方の公務員の給与や定数については「国と地方の協議の場」で議論を開始すべきである。

平成25年2月20日

全国市長会

さくら保育園 新たに建築へ！長年の要求実る



新園舎の概要

場所：久喜市所久喜841-1
敷地面積：3,000㎡
構造：鉄骨造り、平屋建て
建築面積：1,018㎡
金額：2億1,000万円

平成25年度6月議会に、久喜市さくら保育園改築建築工事請負契約の締結の議案が出されました。

長年安全確保の面からも早急に建て替えを要求していただけに、やっと安心できます。全部で8部屋、プラス調理室、更衣休憩室でかぎ型土地に合わせた平屋建てです。

来年4月から開園となります。0歳児も受け入れ、定員は10名増えて70名となります。子ども達の喜ぶ顔が楽しみです。

2013年6月議会 日程表 本会議インターネット中継がはじまっています。

日時			会議種別	適用	備考
19日	水	9:00	本会議	市長提出議案に対する質疑 請願の上程	傍聴できます
19日	水	本会議終了後	委員会	予算決算常任委員会	傍聴できます
20日	木	9:00	委員会	総務財政市民常任委員会・分科会	傍聴できます
21日	金	9:00	委員会	福祉健康常任委員会・分科会 「年金2.5%削減中止を求める～」請願審議	傍聴において下さい
24日	月	9:00	委員会	建設上下水道常任委員会・分科会	傍聴できます
26日	水	9:00	委員会	教育環境常任委員会・分科会 (栗橋文化会館 イリスにて)	傍聴できます
7月2日	火	9:00	委員会	予算決算常任委員会	傍聴できます
		9:30(予定)	本会議	各委員長報告、全議案討論、採決 日本共産党が提出した意見書に対する質疑など	傍聴において下さい

議会のネット中継は、久喜市のホームページから入り、「インターネット議会中継」で見ることができます。